

排出量削減報告書

		□ 新規		□ 変更							
(宛 先) 京都府知事		令和 7年7月30日									
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市北区紫野宮西町16番地		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) コバオリ株式会社 代表取締役 小林 慎吾 電話 075-451-5191									
主たる業種	ブランドラベル(織ネーム、プリントネーム)等製造業					細分類番号	1	1	9	9	
事業者の区分	☒ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☐ 業務部門 ☐ 運輸部門										
計 画 期 間	令和5年4月 ～ 令和8年3月										
基 本 方 針	健全な企業活動を通して、社員一人ひとりの環境意識の向上と、地球環境の保全のための行動を推進します。										
計画を推進するための体制	経営管理部が中心となり、事業活動に伴う環境負荷の低減に積極的に取組み、環境との共生を目指します。										
削減率											
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (4) 年度	第1年度 (5) 年度	第2年度 (6) 年度	第3年度 () 年度	3年平均増減率 (基準年度比)					
	事業活動に伴う排出の量	106.7		92.5		97.9		トン		パーセント	
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0		0.0		0.0		トン			
	評価の対象となる排出の量	106.7	トン	92.5	トン	97.9	トン		トン	パーセント	
	年度ごとの増減率 (基準年度比)			-13.3	%	-8.2	%		%		
	目標の根拠	2022年度に拠点を増設したため、実績値は直近1年分を採用									
具体的な取組及び措置の内容	1年目	電力会社の変更及び社内で当該目標を共有し、積極的に省エネ活動に努めた。									
	2年目	設備更新の際は、省エネ性能の高いものを積極的に採用する。									
	3年目										
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	事業活動において、環境への負荷が低い商品の開発・販売を推進します。										
特記事項											

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。